

都市再生整備計画 フォローアップ報告書  
福知山駅周辺地区

平成25年3月

京都府福知山市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	地区内土地未利用率	%	20	10	9.6	確定	○	あり	8.1	H24年5月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	魅力ある都市環境が整備されたことで、駅周辺の立地ポテンシャルが向上し、土地利用が促進された。
						見込み							
指標2	避難地面積の地域間乖離度	-	0.77	1.18	1.42	確定	△	あり	1.41	H24年5月	△	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	駅南地区を中心とする新市街地の将来人口が、近年の傾向に比べ過大に設定されていたため、一人当たりの避難地面積が大きくなり乖離度が大きくなった。しかし、避難地の確保という観点からは、地域の防災環境は向上する。
						見込み							
指標3	地区内の走行時間短縮	分・秒	5分53秒	4分30秒	4分13秒	確定	○	あり		H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	駅を中心とした環状型の都市計画道路網と区画道路網等の整備により、自動車交通の流動性が向上した。
						見込み							
指標4	福知山城公園来園者数	人/年	27,069	27,500	32,616	確定	○	あり	40,125	H25年3月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	福知山城公園周辺や都市の魅力向上に伴う来訪者数の増加、昨今の歴史ブーム等の相乗的な効果が、期待以上の来園者数につながった。
						見込み							

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	新市街地における一人当たり避難地面積	m <sup>2</sup> /人	8.6	/	18.5	確定	●	/	/	H 年 月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	福知山駅南口公園や多目的防災広場等の整備により、新市街地における一人当たりの避難地面積が拡大する。
その他の数値指標2	/	/	/	/	/	確定	/	/	/	H 年 月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	/
その他の数値指標3	/	/	/	/	/	確定	/	/	/	H 年 月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	/

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

### 様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)	実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	北近畿の中核都市の玄関口にふさわしい交流拠点の創造	駅北口公園等を活用した地元商店街や各種団体による自主的なイベントが開催された。	市街地の賑わいの創出及び活性化を図ることができた。 定期的イベントにまでは達していないため、より多彩なイベントに活用されるようPR活動を行う。
	福知山城を核とした観光文化拠点の創造	福知山城憩いの広場『ゆらのガーデン』がオープンした。 市民ボランティアによるガーデニングサークルが編成された。	年間24万人規模の集客施設が福知山城内に整い、官民協働によるまちづくりを実現できた。 “四季の彩りに満ちた和み空間”として、より高い水準でガーデン(広場)の維持管理を行うとともに、まちなか観光への誘導を目指す。
	都心にふさわしい都市景観の創出と、安心して生活できる環境の整備	福知山城内下町東部地区街づくり協定が締結された。	建物修景助成事業が9件実施された。 修景エリアの拡大とまち歩き観光のための立寄りポイントの充実と、商店の魅力ある商品・サービス提供の誘発を図る。
	都心部における円滑な交通ネットワークの確保	まちなか循環路線バス(北ルート・南ルート)及び市民病院までのオンデマンドバスを運行した。	市民の交通手段としての効果を発揮し、H25年当初に利用者1万人を達成した。 さらなる利用者拡大に向けて、商業拠点施設や地元イベント等との連携強化を図るとともに観光客の利用促進をも図っていく。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	福知山駅を中心とした都心部における賑わいと交流の創出	(仮称)市民交流プラザの建築が着手された。 まちなか居住応援事業が実施された。	福知山駅周辺の地域ポテンシャル向上と、市街地活性化が期待される。 まちなか居住応援事業に10件の実績があった。 生涯学習機能の充実や福知山駅の観光インフォメーション機能との連携等により、より長い滞在時間を確保するだけでなく、近隣商業施設や商店街への経済波及効果を高める。
	地域住民の防災意識の啓発	防災学習施設での実地研修をとおして、市民自身が地域で生命を守るための能力(自助・共助の力)を身に付けられる支援を行った。	平成25年当初には利用者が1万人に達した。 災害への危機意識を高めるとともに、自主防災組織の結成・育成・強化を図り、地域防災力の更なる向上を目指す。

### 様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
密集市街地の防災・減災対策と、既存ストックを活用した街なか居住の推進	未着手の都市計画道路を基軸とした延焼遮断空間網の形成を図りつつ、市民病院などの既存公共施設を核とした既存市街地の再構築を推し進める。	平成25年度以降	地域住民の合意形成とコンパクトシティ化への本気度

# 都市再生整備計画(清算報告)

ふくちやまえきしゅうへん  
福知山駅周辺地区

きょうとふ ふくちやまし  
京都府 福知山市

・様式は、A4長辺側を、2箇所ホチキス留めすること。

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	京都府	市町村名	福知山市	地区名	福知山駅周辺地区	面積	160 ha
計画期間	平成 18 年度 ~ 平成 22 年度	交付期間	平成 18 年度 ~ 平成 22 年度				

<p><b>目標</b></p> <p><b>大目標：北近畿の商業・業務・文化の中心にふさわしい都心の創造</b></p> <p>目標1：広域機能が集積する都心づくり ⇒ 「賑わい」の空間創造(土地利用に関する課題)</p> <p>目標2：緑・水・歴史が息づく都心づくり ⇒ 「安らぎ」「安心」の環境形成(都市環境に関する課題)</p> <p>目標3：交通便利性の高い都心づくり ⇒ 「便利さ」のネットワーク構築(交通施設に関する課題)</p>
--

<p><b>目標設定の根拠</b></p> <p><b>まちづくりの経緯及び現況</b></p> <p>本地区は福知山城の城下町として栄えた市の中心部に位置し、既存市街地には新町・広小路・アオイ通を中心とした古くからの商店街と、駅直近部の商業・業務地区を含む中心市街地がある。また、本地区の中心部にはJR福知山駅・KTR(北近畿タンゴ鉄道)福知山駅やバスターミナルがあり、交通の要衝としてその役割を担っているところであるが、広大な平面鉄道により市街地は南北に分断され、南北間の市街地の状況は著しく異なっている。こうした状況のもと、本地区を「魅力ある北近畿の中核都市」の玄関口にふさわしい都心地区として都市機能を集積させるため、福知山駅付近連続立体交差事業や福知山駅周辺土地区画整理事業、両事業に関連する街路事業等の都市基盤整備事業を鋭意推進してきたところである。</p> <p>本事業では、こうした都市基盤整備事業と併せ、既存市街地の商業・業務機能や本市のみならず近隣市町も視野に入れた広域拠点機能等の多種多様な都市機能を有機的に複合させ、賑わいの交流拠点を創造するとともに、安心・安全のまちづくりを推進し、豊かな生活環境の構築に努めるものである。また、歩行者の安全確保や景観向上を図るための駐輪場、災害時の避難地としての機能を担う公園並びに防災広場についても本事業で積極的に整備を進め、“21世紀にはばたく北近畿の都「福・知・山」”のまちづくり事業を推進する。</p>
---

<p><b>課題</b></p> <p><b>〈土地利用に関する課題〉 ⇒ 『賑わい』の空間創造</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北近畿の中核都市の玄関口にふさわしい交流拠点 「都心エリア」の創造(市街地の中心核の形成と立地条件を活かした産業系土地利用の誘導、都心核内に配置する北口広場、南口広場、福知山駅北口公園、福知山駅南口公園における必要機能の導入)</li> <li>・都市機能の集積(広域的機能が集積する都心づくり)</li> <li>・福知山城を核とした観光文化拠点(城公園整備、福知山城下で駐車施設の拡充)</li> </ul> <p><b>〈都市環境に関する課題〉 ⇒ 『安らぎ』『安心』の環境形成</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広域利用を目的とした都市景観の形成(基盤施設整備におけるグレードアップ)</li> <li>・都心にふさわしい機能性の創出(オープンスペースの適正配置とネットワーク網の構築、街なかにおける駐輪場の確保)</li> <li>・福知山城周辺の歴史景観を保全(老朽化施設の解体・除却、歩道橋架け替え)</li> </ul> <p><b>〈交通施設に関する課題〉 ⇒ 『便利さ』のネットワーク構築</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駅環状道路の必要性(都市核と周辺地区とのネットワークの形成、(都)寺町岡篠尾線の整備による交通ネットワークの確立)</li> <li>・駅環状道路におけるプロムナード機能の導入(駅環状道路(都)駅南東西線歩道等のグレードアップによる歩行者ネットワークの確立)におけるプロムナード機能の導入)</li> <li>・土地利用と整合した地区内道路網の構築(計画的な街区の形成と既存建築物の存続を考慮した生活道路の再編)</li> </ul>
--

<p><b>将来ビジョン(中長期)</b></p> <p><b>交通便利性が高く、広域機能が集積し、緑・水・歴史が息づく都心づくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後は更なる新しい商業・業務機能、教育・文化機能などの都市機能を集積、調和し、周辺市町の広域的地域社会の中心地として役割を担う。</li> <li>・緑の景観軸としてプロムナード(歩行者動線の確保)の形成を図り、自然と歴史が根づいたまちづくりを目指す。</li> <li>・福知山駅付近連続立体交差事業や福知山駅周辺土地区画整理事業の推進に合わせた利便性の高い交通結節拠点の形成を図り、また駅環状ネットワークや周辺部からのアクセス道路を確立することによって、駅南北の一体的な発展と都心地区へのアクセス性向上及び交通流動の円滑化を図る。</li> <li>・商業施設の再集積(商店密度の向上)による買い物客への利便性・アメニティ性の向上を図る。また、商店街の賑やかさの再生を目指した空き店舗・空き地等の活用による集客施設の整備を行う。</li> </ul>
---

目標を定量化する指標							
指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
				基準年度	目標年度	基準年度	目標年度
①地区内土地未利用率	%	地区内の宅地の内、未利用の土地割合	事業の実施にともなう基盤整備と計画的な街区形成により、各種土地利用の誘導をはかり、未利用の有効利用を図る。	約20% (都心エリア30ha内)	H17	約10% (都心エリア30ha内)	H22
②避難地面積の地域間乖離度	乖離度	一人当たり避難地面積の人口増減・通減地域間の乖離度	人口動態の変化により、今後より増大すると見込まれる一人あたり避難地面積の地域間格差を解消して、その乖離を軽減する。	0.77 人口増地域/人口通減地域	H17	1.18 人口増地域/人口通減地域	H22
③地区内の走行時間短縮	時間	南北市街地間の走行時間	駅周辺地区の交通便利性の向上を図るため、主要幹線道路等の整備により南北市街地間の走行時間の短縮を目指す。	5分53秒 (2ルート平均値)	H17	4分30秒 (2ルート平均値)	H22
④福知山城公園来園者数	人/年	郷土資料館(福知山城)、美術館の来館者数	減少傾向にある公園内の2施設の来館者数を増加させる。	27,069人/年	H17	27,500人/年	H22

## 都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p><b>＜整備方針1:「賑わい」の空間創造 ……指標①、④に対応するもの＞</b></p> <p>新しい商業・業務機能並びに都市機能を集積、調和し、周辺市町の広域的な地域社会の中心地としての役割を担った賑わいのあるまちづくりを進める。同時に城下町という歴史的資源を活かした観光拠点としての賑わい創出を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな都心機能の充足</li> <li>・魅力ある商業集積の形成</li> <li>・福知山城周辺の魅力増強</li> <li>・公共公益施設等の検討</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福知山駅北口公園、福知山駅南口公園の整備：公園（基幹事業）、モニュメント設置／高質空間形成施設（基幹事業）</li> <li>・地域交流センター：地域創造支援事業（提案事業）</li> <li>・福知山城公園の整備：公園（基幹事業）、城下の駐車施設拡充：地域生活基盤施設（基幹事業）</li> <li>・事業モニタリング・効果分析：事業活用調査（提案事業）</li> </ul>
<p><b>＜整備方針2:「安らぎ」「安心」の環境形成 ……指標②、④に対応するもの＞</b></p> <p>福知山市の歴史と伝統文化、これらに美しい山並みや由良川の流れ等の自然特徴を活かした都心核の空間造りに取組むとともに、緑の景観軸としてプロムナード（歩行者動線の確保）の形成を図り、自然と歴史が根づいたまちづくりを進めていく。また、災害時の避難地としての機能も有する都市公園と多目的防災広場を整備するとともに、地域防災施設としての耐震性貯水槽を設置し、安心して生活できる環境を整備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「人と人」、「人とまち」の交流・ふれあいの場の提供</li> <li>・憩いの場、健康を支援する場の整備</li> <li>・歴史公園に相応しい景観の形成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(都)駅南東西線及び(都)栄町陵北線歩道、(都)寺町岡篠尾線の緑化施設等：高質空間形成施設／緑化施設等（基幹事業）</li> <li>・南北駅前広場内シェルター等：高質空間形成施設／緑化施設等（基幹事業）</li> <li>・駅周辺地区内街路のグレードアップ：高質空間形成施設／緑化施設等（基幹事業）</li> <li>・福知山駅北口公園・福知山駅南口公園・福知山城公園の整備：公園（基幹事業）、モニュメント設置／高質空間形成施設（基幹事業）</li> <li>・地域防災施設（耐震性貯水槽、防災ポンプ）：地域生活基盤施設（基幹事業）</li> <li>・内記一丁目線（歩道橋）：道路（基幹事業）、老朽化施設解体除去・休憩施設拡充：地域創造支援事業（提案事業）</li> <li>・西川・天田川整備、伯耆丸防災施設整備：地域創造支援事業（提案事業）</li> <li>・多目的防災広場整備、緑化施設整備：地域生活基盤施設（基幹事業）</li> </ul>
<p><b>＜整備方針3:「便利さ」に満ちた都心の創造 ……指標③に対応するもの＞</b></p> <p>福知山駅付近連続立体交差事業や福知山駅周辺土地区画整理事業の推進に合わせた利便性の高い交通結節拠点の形成を図る。また、駅環状ネットワークを確立することによって、駅南北の一体的な発展と都心地区へのアクセス性向上、および交通流動の円滑化を図ることを目的とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通施設、道路ネットワークの向上 （駅周辺環状道路、駅付近連続立体交差事業 等）</li> <li>・快適で回遊性の高い歩行者ネットワークの整備</li> <li>・来訪者の利便向上</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(都)寺町岡篠尾線(惇明工区)：道路（基幹事業）</li> <li>・山陰本線側道線（A・B号）：道路（基幹事業）</li> <li>・福知山線側道線（A・C号）：道路（基幹事業）</li> <li>・KTR線側道線（A・B・C号）：道路（基幹事業）</li> <li>・高架下駐輪場：地域生活基盤施設（基幹事業）</li> <li>・情報板：地域生活基盤施設（基幹事業）</li> <li>・駅南区画25-1号線、駅南区画6-1号線、西町市寺線：道路（基幹事業）</li> <li>・御霊神社岡線、広小路線、中の1号線、四ツ切線、内記堀線、菱屋堀線：道路（基幹事業）</li> </ul>
<p>その他</p> <p><b>○中長期的計画を踏まえた継続的なまちづくり活動</b> 当地区では、事業者（民間）・福知山商工会議所・福知山市の3者が一体となった中心市街地のまちづくりを推進するため、まちづくり会社が設置されている。今後の継続的なまちづくりの推進においては、当該機関を中心として、関係者の合意形成や具体的な事業計画の企画立案を推進していく。また、まちづくり活動に対する市民、事業者への啓発活動を積極的に行う。</p> <p><b>○交付期間中の計画の管理について</b> 交付期間中において各種の事業を円滑に進め、目標に向けて確実な成果をあげるため、毎年事業成果について評価や事業の進め方の改善等を行うためのモニタリングを実施する。</p>	

